

平成 22 年度事業報告書

一般社団法人横浜みなとみらい21

平成 22 年度 事業執行状況

一般社団法人横浜みなとみらい 21 は、みなとみらい 21 地区の魅力を高め、質の高い都市環境の維持・向上を図ること目的として、平成 21 年 4 月 1 日から事業活動を開始し地区全体のエリアマネジメントを推進しています。

事業開始 2 年目を迎え、今年度も昨年度に引き続き、街づくり調整、環境対策及び文化・プロモーションを柱としてエリアマネジメント事業を展開しました。

以下、平成 22 年度の事業執行状況をご報告します。

1 会員・役員・職員の状況（平成 23 年 4 月末日現在）

(1) 会員 正会員：64 団体 準会員：14 団体 賛助会員：29 団体（計 107 団体）

(2) 役員 理事：10 人 監事：1 人

(3) 職員 17 人（専務理事兼事務局長を含む）

2 基金の状況

2 億 8,500 万円

3 社員総会・理事会

平成 22 年	6 月	4 日（金）	理事会
	6 月	28 日（月）	第 2 回定時社員総会
	6 月	28 日（月）	臨時理事会
	9 月	13 日（月）	臨時理事会
	9 月	30 日（木）	臨時社員総会
	12 月	2 日（木）	理事会
	3 月	25 日（金）	理事会

4 事業構成

次の事業を柱としてエリアマネジメントを推進しています。（詳細は次頁以降に記載しています。）

(1) エリアマネジメント推進事業

ア 街づくり調整事業

イ 環境対策事業

ウ 文化・プロモーション事業

エ その他事業

(2) 広告・イベントスペース等貸付事業

■東日本大震災（平成 23 年 3 月 11 日発生）への対応について

地震発生当日には、横浜駅等において多くの帰宅困難者が生じ、その際各会員にも御協力いただき、当地区（パシフィコ横浜等）に受け入れ対応いたしました。

当法人としましても、帰宅困難者の収容状況を確認し横浜市へ情報を伝達するとともに、震災直後から懸念された電力不足に対応するため地区内の施設管理者あてに節電に向けた協力依頼を行うなど、当地区における震災対応の一翼を担いました。

エリアマネジメント推進事業

■街づくり調整事業

◇ 街づくり調整委員会（部会）の開催

みなとみらい21地区の街づくりの方向性について、中央地区・新港地区・横浜駅東口地区それぞれのルールや経緯、背景を尊重しながら意見集約を行い、3地区全体の方向性や課題について議論するとともに、その対応策を検討する場として、街づくり調整委員会及び街づくり調整部会を開催します。

<事業執行状況>

1 街づくり調整委員会

- 第1回委員会 10月5日（火）
 - ・平成22年度事業執行状況及び今後の予定について
- 第2回委員会 3月8日（火）
 - ・平成23年度事業計画及び収支予算(原案)について

2 街づくり調整部会

- 第1回部会 6月11日（金）
 - ・今年度の体制案、スケジュール案、主な事業内容案等について
 - ・みなとみらい21地区屋外広告物等のあり方調査について
 - ・(仮称)みなとみらい21エリアマネジメント憲章の策定について
- 第2回部会 9月13日（月）
 - ・みなとみらい21地区屋外広告物等のあり方調査（その2）について
 - ・(仮称)エリアマネジメント憲章策定の進捗状況について
- 第3回部会 12月7日（火）
 - ・(仮称)みなとみらい21エリアマネジメント憲章策定
今後の進め方について
 - ・みなとみらい21地区屋外広告物等のあり方調査（その2）について
- 第4回部会 1月25日（火）
 - ・(仮称)みなとみらい21エリアマネジメント憲章策定
憲章の構成イメージ等について
 - ・みなとみらい21地区屋外広告物等のあり方調査（その2）
「(仮称)みなとみらい21地区屋外広告物等デザインの手引き」についての意見交換会
- 第5回部会 2月22日（火）
 - ・(仮称)みなとみらい21エリアマネジメント憲章について
 - ・みなとみらい21地区屋外広告物等のあり方調査（その2）について
 - ・平成23年度事業計画(素案)等について

◇ 屋外広告物等のあり方調査

現状の地区内の屋外広告物等による景観への影響や広告事業の全体像を把握し、街の賑わいや、みなとみらい21地区らしい景観形成に資する屋外広告物等のあり方について、関係者間で共有化を図るための調査を行います。

平成22年度は、平成21年度に実施した「まちあるき」や「ワークショップ」の成果としてまとめた「屋外広告物デザインの手引き」の骨子を手引書として整理・作成するとともに、課題解決に向けた具体的な行動計画（例えば社会実験）の検討を行っていきます。

<事業執行状況>

1. 平成21年度

調査の具体的な進め方に関して街づくり調整部会において議論し、勉強会、まち歩き、ワークショップ等を行うことで会員間の意見の共有化を図るとともに、みなとみらい21地区らしい屋外広告物デザインの骨子づくりを行いました。

2. 平成22年度

- (1) 当法人と多摩美術大学との間で、現行の「屋外広告物規準」に基づく優良デザイン研究に関する産学共同研究契約を締結し、共同で広告物デザイン研究に取り組みました。
- (2) 優良デザイン例を掲載、紹介することを目的に、「(仮称)みなとみらい21地区屋外広告物等デザインの手引き」を作成しました。

◇ (仮称) みなとみらい21 エリアマネジメント憲章の策定

各地区から抽出された課題や会員のニーズ、現状から地区全体の将来の目標像をイメージし、その目標像を分かり易く表現する作業から「憲章」の骨格を作っていきます。

また、エリアマネジメントの効果を検証し、数値化するために来街者調査や進出企業調査などの各種調査を実施します。

<事業執行状況>

1. 平成 21 年度

エリアマネジメント憲章策定に向けて、「新港地区」、「中央地区」、「横浜駅東口地区」、それぞれのルールや経緯、背景を尊重しながら3地区全体の課題を共有化しました。

また当法人設立記念シンポジウムとして「みなとみらい21地区における持続可能なエリアマネジメント」と題してパネルディスカッションを行い、エリアマネジメントの重要性について会員間の共通認識や街の将来像についてのイメージ作りをしました。

2. 平成 22 年度

「みなとみらい21地区PR戦略策定調査」で、地区における現状の把握や課題の抽出を行い、また、会員のニーズを通じて地区全体で共有する価値の体系をイメージし、その目標像を分かりやすく表現する作業から「憲章」について議論し、骨格を作りました。

◇ 「みなとみらい21 インフォメーション」の改訂

地区の概要をまとめた「みなとみらい21 インフォメーション」について、冊子・ビデオ共に最新の状況を取り込みながら改訂していきます。

<事業執行状況>

○地区の最新情報を盛り込んだ「MINATOMIRAI21 INFORMATION(vol.82)」の冊子、DVDの改訂作業を行いました。

◇ みなとみらい21街づくり基本協定の運営【中央地区】

みなとみらい21街づくり基本協定集に基づき、地区内の街づくり行為等の審査を行うため、街づくり基本協定運営委員会を開催するとともに、事業者との調整等を行い、協定の運営に関連して発生する全ての事項について対応します。

また、社会状況の変化・法制度の変更・技術の革新・開発の進捗状況など、時代の変化に適応した街づくりを進めていくため、毎月1回程度協定運営専門部会を開催し各種課題の対応を検討した上で基本協定運営委員会に報告・提案します。

基本協定の関係集等については改訂ごとに社団の公式ウェブサイトに反映していますが、冊子のニーズが高いためから最新版を作成します。

<事業執行状況>

1. みなとみらい21街づくり基本協定運営委員会

34街区他各種開発計画および暫定土地利用規準の運用等について審議

- 第1回委員会 5月28日(金)
- 第2回委員会 9月2日(木)
- 第3回委員会 12月9日(木)
- 第4回委員会 2月23日(木)

2. みなとみらい21街づくり基本協定運営委員会 専門部会

駐車場共同利用化、風害対策、その他各種調査、暫定土地利用制度等について検討

- | | | | |
|----------|----------|-----------|-----------|
| ○第1回専門部会 | 4月22日(木) | ○第7回専門部会 | 10月28日(木) |
| ○第2回専門部会 | 5月27日(木) | ○第8回専門部会 | 11月26日(木) |
| ○第3回専門部会 | 6月24日(木) | ○第9回専門部会 | 12月16日(木) |
| ○第4回専門部会 | 7月22日(木) | ○第10回専門部会 | 1月27日(木) |
| ○第5回専門部会 | 8月26日(木) | ○第11回専門部会 | 2月24日(木) |
| ○第6回専門部会 | 9月16日(木) | ○第12回専門部会 | 3月24日(木) |

■件数実績(平成23年3月末現在)

(1)承認通知書発行件数

- ・街づくり行為 5件

(2)暫定土地利用

- ・申請件数 2件
- ・届出件数 49件

(3)屋外広告物

(テナントサイン等)

- ・申請件数 1件
- ・届出件数 61件

(4)屋外広告物(バス停、パシフィコ横浜、その他)

- ・バス停広告 76件
- ・動く歩道横断幕 22件
- ・動く歩道フラッグ 6件
- ・クイーンズ橋フラッグ 5件
- ・その他 16件

(街灯フラッグ、みなとみらい駅連絡地下通路広告、案内広告等)

■環境対策事業

◇ 環境対策委員会（部会）の開催

横浜市地球温暖化対策事業本部と協働して、新しい技術を持った企業等の参画も仰ぎながら、みなとみらい21地区に適合した環境対策(地球温暖化対策)を議論する場として、環境対策委員会及び環境対策部会を開催します。

<事業執行状況>

1. 環境対策委員会

- 第1回委員会 10月5日(火)
 - ・平成22年度事業執行状況及び今後の予定について
- 第2回委員会 3月8日(火)
 - ・平成23年度事業計画及び収支予算(原案)について

2. 環境対策部会

- 第1回部会 5月14日(金)
 - ・今年度の体制案、スケジュール、事業計画案等について
 - ・会員各社のエコ活動への取組について(アンケート等の実施)
- 第2回部会 6月11日(金)
 - ・「セタライトダウン&あんどんキャンドルナイト」の実施について
- 第3回部会 8月27日(金)
 - ・「環境フォーラム」開催について
 - ・環境対策活動パンフレット「MINATOMIRAI21 ECO INFORMATION」作成について
 - ・みなとみらい21地区「地域緑のまちづくり」選定について
- 第4回部会 11月29日(月)
 - ・「地域緑のまちづくり」選定と今後の進め方について
- 第5回部会 2月21日(月)
 - ・「地域緑のまちづくり」について
 - ・平成23年度事業計画(素案)等について

◇ みなとみらい21地区における環境対策の検討

地域における環境対策について他の地域を参考にするほか学識経験者へのヒアリング等を行い、みなとみらい21地区における環境対策を模索・検討していきます。

また、地区内の施設等で実際に推進されている地球温暖化対策について、積極的に紹介していきます。

<事業執行状況>

- 当地区での環境対策活動の取組について、アンケート調査を実施しました。
- 国内外に広く当地区の先進的な環境対策内容を紹介することを目的に、「MINATOMIRAI21 ECO INFORMATION」(日本語、英語併記)を作成しました。
- 一般市民を対象とした講演会「環境フォーラム～人間環境都市・みなとみらい21地区を目指して～」を次のとおり開催しました。
 - 日 時：平成22年10月19日(火) 13:30～16:30
 - 場 所：ランドマークホール
 - 内 容：<基調講演>「地球と遊ぼう！」講師：ミュージシャン 白井貴子氏
<パネルディスカッション>「環境とまちづくり」
コーディネーター：東京大学教授 大西隆氏、パネリスト6名
- 参加者：約230名(一般市民を含む)
- その他：・地区内の主だった環境への取組、新技術を導入した施設を巡る「エコツアー(環境インフラ視察・環境技術視察コース)」開催。
・「交流会」開催
- 地域緑のまちづくり事業
横浜市の地域緑のまちづくり事業の地区採択を受け、まち歩きを実施し、事業コンセプトをとりまとめました。
- グリーン電力証書活用
12月24日(金)、当地区におけるクリスマスのライトアップイベント「TOWERS Milight～みなとみらいのクリスマスライトアップ」実施に際して、ライトアップで増加した電力相当分のグリーン電力証書を購入し、環境への負荷軽減について配慮し、また外部にPRしました。

◇ 横浜市地球温暖化対策推進協議会への参画

「環境モデル都市」横浜市が取り組んでいる「横浜市地球温暖化対策推進協議会」に参画し、市を代表する地区として街が一体となって協力します。

<事業執行状況>

- 当法人はYES（ヨコハマ・エコ・スクール）協働パートナーとして登録し、「環境フォーラム」等の環境関連活動について広報展開を行いました。
- また、夏の横浜駅西口等で行われた「打ち水大作戦」のポスター配布等、広報活動に協力しました。

◇ 身近なエコ活動の実施、検討

当地区において環境啓発活動や、「環境」面における街のPR活動を積極的に行います。

また、みなとみらい21リサイクル推進協議会と連携し、古紙共同回収に積極的に取り組み、省資源化活動を推進していきます。

<事業執行状況>

- 「七夕ライトダウン&あんどんキャンドルナイト」を7月7日（水）に実施しました。今年度は「七夕ライトダウン」にあわせ、「グランモール公園・美術の広場」に約130基のキャンドルを灯す「あんどんキャンドルナイト」を実施しました。
- また、古紙の共同回収については、省資源化の推進に向けて「リサイクル推進協議会」の協力のもとに継続して実施しました。

■文化・プロモーション事業

◇ 文化・プロモーション委員会等の運営

街の情報に社会的な付加価値（斬新性、人間性、著名性、社会性、影響性、季節性など）を掛け合わせることや、会員の意見や情報を集約し、それに基づき、地区や活動等の状況の評価を行い、次に展開する活動のステップアップに活用することなど、効果的なPR活動について議論する場として、文化・プロモーション委員会及びPR・プロモーション部会を開催します。

<事業執行状況>

1 文化・プロモーション委員会

- 第1回委員会 10月15日（金）
 - ・平成22年度 上半期事業進捗状況について
- 第2回委員会 3月11日（金）
 - ・平成23年度 事業計画及び収支予算（原案）について

2 PR・プロモーション部会

- 第1回部会 5月7日（金）
 - ・PR戦略策定調査について
 - ・みなとみらい21公式ウェブサイトのリニューアルについて
 - ・みなとみらい21公式ウェブサイトの多言語化について
 - ・APEC会議関係者向けのPRについて
- 第2回部会 9月3日（金）
 - ・みなとみらい21地区PR戦略策定調査 中間報告
 - ・文化・プロモーション事業 地区イベント開催予算の執行状況について
- 第3回部会 11月26日（金）
 - ・みなとみらい21地区PR戦略策定調査 中間報告
 - ・クリスマスイベント
- 第4回部会 1月14日（金）
 - ・みなとみらい21地区PR戦略策定調査について
 - ・平成23年度予算について
- 第5回部会 3月4日（金）
 - ・みなとみらい21地区PR戦略策定調査について

◇ PR戦略策定調査

みなとみらい21地区の現状、課題等の整理、分析の結果をもとに、効果的な街のPR戦略を策定するとともに、実行可能なPR活動計画の策定及びPDCAサイクルに基づくPRの進め方について検討します。

<事業執行状況>

- 「PR戦略策定調査」業務について、4月7日（水）に指名型プロポーザル方式により委託業者を選定しました。
- 当社団法人全理事を対象に、それぞれの考えるみなとみらい21地区の強み、弱み、イメージについてインタビューを6月に実施しました。
- 会員による第1回グループワークを8月6日（金）に実施し、上記理事インタビュー結果を基に、グループワーク参加会員の考えるみなとみらい21地区の強み、弱み、イメージについて取りまとめました。
- 上記の内部環境調査に基づく「みなとみらい21地区」の強み、弱み等を抽出し、その結果を基に外部環境調査票（アンケート）を作成し、外部環境調査及び就業者調査を行いました。
- 第2回グループワークを開催し、上記結果を踏まえてみなとみらい21地区として伝えるべきPRメッセージを検討、作成しました。
- 作成したPRメッセージの伝え方（誰にどうやって）について活動計画及び、PDCAサイクルの指標を策定し、平成23年度に実施して行く予定です。

◇ 地区イベントの開催

新しい文化を創造するため、春に大道芸、冬にクリスマスイベント（TOWERS Milight～オフィス全館点灯～、イルミネーション、キャンドル等）、その他桜木町駅前からグランモール軸にかけてフラワーモールを開催します。

<事業執行状況>

- 「ヨコハマ大道芸2010 in みなとみらい21」を4月17日（土）及び18日（日）に開催しました。今年度は、ヨコハマ大道芸とタイアップし、ポスター制作・駅貼り、パンフレットの共同制作等を行いました。3月のTOCみなとみらいオープン、4月のみなとみらい109オープンという開業効果もあり、来街者数は昨年対比3万人増の63万人となりました。
- 「フラワーモール」については、今年度は、みなとみらい21SP推進委員会とタイアップし、新たに立ち上げたみなとみらい21緑花推進委員会を主催者として夏のひまわりをテーマに開催し、桜木町駅前広場及びグランモール公園美術の広場での花壇設置、各商業施設でのプランター設置、及びスタンプラリーを実施しました。
- 12月23日（木・祝）、24日（金）にクリスマスイベントとして汽車道及びグランモール公園美術の広場でキャンドルイベントを実施し、24日（金）のクリスマスイブには恒例のTOWERS Milight～オフィス全館点灯～を開催しました。
- 春のさくらフェスタ、夏の大盆踊りでは地区の施設で構成される実行委員会を組織し、いずれも当法人理事長が実行委員長を務めました。

◇ イベント連絡会の開催

街の情報を収集するとともに、地区内の商業施設運営者間の連携や情報の共有を図る場として、イベント連絡会を開催します。

<事業執行状況>

○毎月1回開催し、地区内のイベント等について連携・情報共有を図っています。

◇ 広報誌による情報発信

街の広報誌「ミレア」と協働して、地区内の施設及びエリアマネジメント活動に関する情報を発信します。

<事業執行状況>

○街の広報誌『mirea』に隔月でタイアップ記事を掲載しました。各号の掲載記事は次の通りです。

5月号／街のこと：街ナビのスペシャリストたち

まちづくり百景：富士ゼロックスアートスペース

7月号／街のこと：子どもにやさしい街

まちづくり百景：みなとみらいセンタービル

9月号／街のこと：文化・エンターテインメントにあふれる街

まちづくり百景：みなとみらい21 JAZZ & Wine

11月号／街のこと：夜景が美しい街

まちづくり百景：グランモール公園美術の広場ライティング

1月号／街のこと：おとなも子どもも歩いて楽しめる街

まちづくり百景：グランモール公園の大道芸

3月号／街のこと：歴史が残るタイムマシンな街

まちづくり百景：ヨコハマ大道芸2011 in みなとみらい21

◇ 地区プロモーションの調整

街のプロモート活動を効率的かつ効果的に行うため、みなとみらい21SP推進委員会に参画します。

<事業執行状況>

○昨年に引き続き、みなとみらい21SP推進委員会に参画しています。委員長には当社団法人専務理事が就任中です。

◇ ウェブによる情報発信

みなとみらい21公式ウェブサイトにより情報発信を行います。

<事業執行状況>

- エリアマネジメント助成活動成果報告会ページや夏のスタンプラリーページ等を製作しました。
- 今週末のピックアップイベントのコーナーを設け、週末に地区内の施設等で開催されるイベントやお薦め情報等を来街者に向けて発信しています。
- 公式ウェブサイトのトップページをレイアウト変更するとともに、アクセス数の増加を図るため、新たにツイッターを導入しました。

◇ 桜木町駅観光案内所等における情報提供

桜木町駅観光案内所等と連携して来街者へ地区内情報を提供します。

<事業執行状況>

- 桜木町駅観光案内所において、ポスターの掲出やチラシ等の配付を実施し、地区の案内を行っています。

◇ グランモール軸活性化部会の開催

グランモール軸において、イベント等の共同広報、芸術を生かしたにぎわいの創出や憩いの空間形成等について議論する場として、グランモール軸活性化部会を開催します。

<事業執行状況>

- 第1回部会 4月13日(火)
 - ・ 横浜美術館からの報告
 - ・ グランモール軸での社会実験の実施について
 - ・ グランモール軸の沿道緑化について
 - ・ イベント等の共同広報及びタイアップの推進について
- 第2回部会 6月8日(火)
 - ・ 社会実験の実施について
 - ・ イベント等の共同広報及びタイアップの推進について
- 第3回部会 8月3日(火)
 - ・ 社会実験の実施について
 - ・ イベント等の共同広報及びタイアップの推進について
 - ・ 横浜みなとみらい21公式Webサイト「会員ページ」の開設について
- 第4回部会 10月12日(火)
 - ・ 社会実験(みなとみらい21 JAZZ & Wine)について
 - ・ 横浜美術館からの報告
 - ・ グランモール軸のライトアップについて

○第5回部会 12月14日(火)

- ・横浜トリエンナーレ2011について
- ・横浜美術館からの報告(ドガ展等)
- ・社会実験(みなとみらい21 JAZZ & Wine) 検証結果の中間報告について
- ・グランモール公園美術の広場におけるアートの取り組みについて

○第6回部会 2月8日(火)

- ・横浜トリエンナーレ2011について
- ・グランモール公園美術の広場におけるアートの取り組みについて
- ・グランモール公園美術の広場ライティング社会実験の検証の進め方について

◇ 内水域活性化部会の開催

汽車道、水際線プロムナード、国際橋、日本丸メモリアルパークで囲まれる内水域空間を活用したにぎわいの創出、憩いの空間形成等について議論する場として、内水域活性化部会を開催します。

<事業執行状況>

○第1回部会 5月18日(火)

- ・社会実験の実施について
- ・イベント情報等の共有について

○第2回部会 6月15日(火)

- ・社会実験の実施について
- ・イベント情報等の共有について

○第3回部会 8月3日(火)

- ・社会実験の実施について
- ・イベント情報等の共有について
- ・横浜みなとみらい21公式Webサイト「会員ページ」の開設について

○第4回部会 10月26日(火)

- ・社会実験(みなとみらい21 JAZZ & Wine)について
- ・キャンドルイベントについて
- ・汽車道等におけるイルミネーションについて
- ・グランモール軸のライトアップについて

○第5回部会 12月21日(火)

- ・社会実験(みなとみらい21 JAZZ & Wine) 検証結果の中間報告について
- ・汽車道橋梁イルミネーション&ライトアップに関するアンケート調査について
- ・クリスマスキャンドルについて

○第6回部会 2月15日(火)

- ・汽車道における社会実験(汽車道橋梁イルミネーション&ライトアップ、クリスマスキャンドル) 検証結果の中間報告について
- ・汽車道橋梁イルミネーション&ライトアップに関するアンケート調査について

◇ 社会実験の実施

グランモール公園及び隣接街区の公開空地を活用したオープンカフェの実施など、グランモール軸の活性化についての効果測定及び課題の把握を行うための社会実験を実施します。

また、内水域における社会実験の実施について検討します。

<事業執行状況>

- 自動車等の港湾緑地及びグランモール公園で実施する社会実験の具体的内容を検討し、グランモール軸活性化部会及び内水域活性化部会のメンバーによる「みなとみらい21地区公共空間活用社会実験実行委員会」を新たに組織して、次のとおり実施しました。
 - ・ 10月9日（土）、10日（日）に開催する横濱ジャズプロムナードとタイアップして、港湾緑地（自動車、運河パーク）及びグランモール公園において、デキシーランド・ジャズパレードを行うとともに、運河パーク及びグランモール公園美術の広場において飲食の提供を行いました。当日実施した街頭アンケート調査では、「とても良い」「良い」が95%超、「継続して開催して欲しい」も85%超に達し、来街者から大変な支持を得たイベントとなりました。
 - ・ 地区内の施設が創り出すクリスマス夜景と時期を合わせて、11月20日から2月17日まで、横浜市の認定歴史的建造物である自動車の橋梁にイルミネーションとライトアップによる装飾を行いました。
- 当法人の主催として、次の社会実験を実施しました。
 - ・ 11月5日から2月28日まで、グランモール公園美術の広場において、ライティングによる夜間景観の演出を行いました。
 - ・ グランモール公園美術の広場に設置するアート性の高いファニチャー（ベンチ）を制作しました。

◇ ホスピタリティ向上部会の開催

より良い街を形成するため、街の快適性の維持・向上を図る活動（美化活動、緑花活動、迷惑駐輪の防止、街のコンシェルジュなど）について議論する場として、ホスピタリティ向上部会を開催します。

<事業執行状況>

○第1回部会 5月12日（水）

- ・APECの開催について
- ・みなとみらい駅自転車等放置禁止啓発活動の実施について
- ・道路利用適正化モデル地区の指定について
- ・歩行者案内サイン多言語化調査の報告について
- ・歩行者案内サイン検討調査の実施について
- ・フラワーモールについて
- ・区内企業による地域社会貢献活動の紹介について
- ・街のコンシェルジュについて

○第2回部会 7月21日（水）

- ・歩行者案内サイン検討調査について
- ・街のコンシェルジュについて
- ・神奈川新聞花火大会翌朝清掃の実施について
- ・まち歩き事業の実施について
- ・地域緑のまちづくり事業の実施について
- ・高島中央公園愛護会の設立について
- ・区内企業による地域社会貢献活動の紹介について

○第3回部会 9月15日（水）

- ・放置自転車対策の状況について
- ・歩行者案内サイン検討調査について
- ・まち歩き事業の実施について

○第4回部会 11月17日（水）

- ・歩行者案内サイン検討調査について

○第5回部会 1月19日（水）

- ・歩行者案内サイン社会実験検証結果中間報告について
- ・平成23年度事業計画・収支予算の作成スケジュールについて

○第6回部会 3月16日（水）

- ・横浜都心部における案内サイン多言語化について
- ・みなとみらい21地区歩行者案内サイン整備計画（案）について

◇ 歩行者案内サインの維持管理・運営

建物のオープンに合わせ、引き続き歩行者案内サインの更新を行います。

また、平成 21 年度の調査で作成した「みなとみらい 2 1 地区歩行者案内サイン整備基本方針」に基づき、歩行者案内サインの整備及び維持管理計画を策定します。

<事業執行状況>

- 当法人で維持管理している歩行者案内サインの更新を行いました。また、平成 21 年度に作成した「みなとみらい 2 1 地区歩行者案内サイン整備基本方針」に基づき、来街者のホスピタリティ向上に資する歩行者案内サインの検討を具体的に進めるため、特に課題が多いクイーンモールにおいて、仮設の歩行者案内サインによる社会実験を実施しました。そして、その検証結果をふまえ、「みなとみらい 2 1 地区歩行者案内サイン整備計画」を作成しました。

◇ まち歩き事業

外部の人にみなとみらい 2 1 地区の街づくりへの理解を広めるため、NPO 等と協働して、街の資源を実際に体感してもらう「まち歩き事業」を行います。

<事業執行状況>

- 横浜市の「INVITATION to OPEN YOKOHAMA 2010」に参加し、パブリックアートを巡り、その後ホテルでティー&スイーツを愉しむツアーを、横浜三銃士とタイアップして、9月29日（水）、10月6日（水）、13日（水）に開催しました。

◇ 公園愛護会活動の推進

グランモール公園愛護会及び（仮称）高島中央公園愛護会の事務局業務を行います。

<事業執行状況>

- グランモール公園では、愛護会構成員である地元企業等と調整をしながら当地区の賑わいづくりや活性化に寄与する公園利用を推進するとともに、月 1 回の定期清掃を実施しました。
- 7月1日（木）に高島中央公園愛護会を設立しました。

■ その他事業

◇ エリアマネジメント活動助成事業

みなとみらい21地区におけるエリアマネジメントに資する活動を募集し、選考委員会による公開選考を経て、応募グループに対して、資金面での支援を行います。

また、助成活動グループが活動成果について発表するとともに、相互に交流する場として、助成活動成果報告会を開催します。

<事業執行状況>

- 第1次募集（予算2,700千円）の公開選考会を3月26日（金）に開催し、選考の結果、11件の活動に対し助成金を交付しました。
- 平成21年度下半期分の助成活動成果報告会を6月17日（木）に開催しました。
- 第2次募集（予算：1,300千円）の公開選考会を9月30日（木）に開催し、選考の結果、5件の活動に対し助成金を交付しました。
- 平成21年度分の申請（活動報告と決算報告）についての報告を3月末までに受けて了承しました。

◇ APEC（アジア太平洋経済協力）首脳会議等開催の支援

会議開催期間中は、各国・地域的首脳・閣僚をはじめ、多くの経済界関係者や報道関係者等が横浜を訪れ、会場としてみなとみらい21地区が想定されていることから、会員や地区内事業者等へ会議情報を提供するための説明会の開催など、安全かつ円滑に会議が開催されるよう支援します。

また、さらなる国際コンベンションや観光客、企業の誘致につなげるため、当地区の魅力を国内外へアピールする様々な取組に対し協力します。

<事業執行状況>

- 会員や地区内事業者等を対象として、APEC横浜開催に関連する情報を提供するための連絡会の開催やE-mail送信等による情報提供を行いました。このなかで、神奈川県警が取り組んだ「警備・交通対策」や横浜市が取り組んだ「事業者向け説明会の開催」、「車両確認カードの発行」、「開催支援バッジ着用の依頼」及び「自転車・バイク利用の自粛」などを周知しました。

また、APEC横浜関係者へのおもてなしを図るため、横浜市APEC・創造都市事業本部及び社団法人横浜市電設協会と協働して、11月5日（金）から2月28日（火）まで、グランモール公園美術の広場においてライティングによる夜間景観の演出を行いました（再掲）。

◇ 地区内コミュニティの形成

多くの会員が街のことを考え、議論し、行動する環境をつくるため、良好かつ活力ある地区内コミュニティを形成します。

① 会員・施設設置者連絡会の運営

会員及び地区内の施設設置者を対象に、防災・防犯、各種工事、イベントによる交通規制などの情報を提供します。

<事業執行状況>

○APEC横浜開催や横浜国際女子マラソン等の大規模イベントによる交通規制や防災・防犯、各種工事等に関する情報提供を行いました。

・連絡会：1回開催 9月7日（火） ・E-mail・FAX送信：34回

② 合同防災訓練の実施

災害時に地区全体で協力し合う防災活動の一環として、防災意識の高揚を図るとともに、地震発生時に地区内事業所等の被害を最小限にできるよう非常時の心得等を体験することを目的として防災訓練を実施します。

<事業執行状況>

○みなとみらい21地区合同防災訓練実行委員会を10月14日（木）及び12月9日（木）に開催し、実施内容の検討を行いました。

○1月17日（月）には「第16回みなとみらい21地区合同防災訓練」を実施し、441人が参加しました。

◇ 講演会等の開催

街づくり、環境対策、文化創造、商業振興、防災など多様な社会的課題について、会員向けに講演会等を開催します。全4回予定。

<事業執行状況>

○一般市民を対象とした講演会「環境フォーラム～人間環境都市・みなとみらい21地区を目指して～」を10月19日（火）に開催しました。（再掲）

○西消防署のご協力により「普通救命講習会」を11月24日（水）及び12月6日（月）に開催し、53人が参加しました。

○「横浜の都市観光を考える～アーバンツーリズムのススメ～」をテーマとした講演会を次のとおり開催しました。

日 時：平成23年3月7日（月）15：00～17：00

場 所：当法人プレゼンテーションルーム

講 師：財団法人日本交通公社 研究調査部長 梅川智也氏

参加者：61人

◇ 放送・通信の効果的活用検討調査

地区内のケーブルテレビ回線等のインフラを活用した地区内の放送・通信のコンテンツ創出とシステム構築について調査・検討を行います。

<事業執行状況>

- 財団法人ケーブルシティ横浜がエリア内勤務者、周辺地域を含む居住者等に情報提供を行うコミュニティ番組に関する検討に参画しています。

◇ 企業誘致の支援

みなとみらい21地区において、継続的に経済活動が展開する魅力的な場としていくため、新しい事業者等の誘致を図る支援を行います。

<事業執行状況>

- 4、11-2、43、59、62街区の開発事業者公募業務を横浜市港湾局から受託し、4月21日（水）には開発事業者募集説明会を開催しました。
- 11-2街区については、事業提案があり、みなとみらい21地区開発事業者審査委員会で審査を行いました。

◇ 横浜都心電波対策協議会への参画

横浜都心電波対策協議会に参画するとともに、事務局業務を行います。

<事業執行状況>

- 地上波テレビ放送電波が平成23年7月、アナログ波からデジタル波に完全移行することに伴い、開発者負担金ルールを改定しました。
負担金ルールは、平成22年12月20日に開催した第14回総会及び第24回代表者会にて決議され、平成23年2月1日に施行されました。

1 総会・代表者会

- 第23回代表者会 4月27日（火）
- 第14回総会および第24回代表者会 12月20日（月）

2 運営委員会

- 第1回運営委員会 12月8日（水）
- 第2回運営委員会 3月9日（水）
- 第3回運営委員会 3月30日（水）

3 専門部会

- 第1回専門部会 5月20日（木）
- 第2回専門部会 6月30日（水）
- 第3回専門部会 8月4日（水）
- 第4回専門部会 9月3日（金）
- 第5回専門部会 11月12日（金）
- 第6回専門部会 11月29日（月）

開発者負担金ルール改定のために、6回にわたり専門部会で検討を行いました。

◇ 駐車場案内システム協議会への参画

駐車場案内システム協議会に参画するとともに、事務局業務を行います。

<事業執行状況>

- 7月8日（木）に作業部会、7月22日（木）に総会を開催しました。
- 個別案内板及び補助案内板を撤去しました。

広告・イベントスペース等貸付事業

◇ 公有財産賃貸事業

横浜市の公有財産であるクイーンズスクエア横浜内の床を借り受け、店舗スペースとして賃貸します。

<事業執行状況>

- クイーンモール1階及びステーションコア地下3階について、店舗スペースとして賃貸しました。

◇ 広告・イベントスペース利用事業

横浜市がクイーンズスクエア横浜に区分所有するクイーンモール内の広告掲出スペース及びイベントスペース等を利用する権利を借り受け、みなとみらい21地区の賑わいの創出を目的としてこれらスペース等を貸し付け、利用料金を徴収します。

<事業執行状況>

- クイーンモール2階「みなとみらいギャラリー」の運営、モール内イベントスペース「クイーンズサークル」、商業サイン等掲出スペースの貸付け及びワゴン販売や撮影等の使用承認等により地区内の賑わいを創出するとともに、コインロッカーや公衆電話を設置し来街者の利便性の向上を図り、これらの利用料等を徴収しました。